

## 令和元年度 第2回 学長選考会議（書面会議）議事要旨

日 時 令和元年5月21日（火）～令和元年5月30日（木）

回答者 （学外）中尾委員、井田委員、大平委員、潮谷委員、陣内委員、  
戸上委員、山口委員  
（学内）板橋委員、小坂委員、中村委員、原委員、渡委員、  
小林委員

2019年（令和元年）の学長選考にあたって、書面会議により審議することとなり、各事項について、学長選考会議委員14名のうち、過半数以上から回答が得られ、了承された。

### 【審議結果】

- 1 意向調査票の集計の際の学長選考会議委員からの立会い者の選出について  
第1回学長選考会議の審議において、意向調査票の集計の最終確認のため、推薦者になっていない学長選考会議学内委員3名の中から、立会い者2名を選出することで、了承を得た。  
なお、集計作業をさらに慎重に行うために、立会い者を3名（全員）とする提案もあった。
- 2 意向調査実施担当者の指名等について  
本件について、意向調査実施場所ごとに意向調査実施担当者を選出し、学長選考会議議長名で指名することについて、資料2のとおり学長選考会議議長が指名することで、了承を得た。  
また、意向調査実施要項第3第5項において、意向調査実施責任者1人及び意向調査副実施責任者若干人（2人を想定）を指名することについて、意向調査実施担当者間で協議した結果、資料2の3名とすることで、了承を得た。
- 3 意向調査の結果公表の様式について  
第1回学長選考会議の審議において、次回の本会議において、調査結果の数を示さないことを前提として、意向調査の公表様式を検討するとしていたところ、学長選考会議委員（6学部長）より、「意向調査結果の開示について（上申）」が提出されたことを踏まえ、改めて意向調査の調査結果（学長候補適任者ごとの数）の開示について諮り、従前のとおり学内公表時に意向調査の結果を示すこととなった。

### 【確認事項】

○学長選考会議から、教職員への通知について

令和元年5月27日、意向調査の実施方法等について学内への公表を行い、従前の審議において「意向調査と学長選考会議との関係(位置づけ)」を学内に対して徹底願いたい等の意見を受けて、資料4に「学長選考に関する個別の活動等について」として、学長選考会議から教職員への通知の案について、確認をいただき、若干の修正を加えて、通知することとなった。